

## 寅さん歩 その 18

### 東京の学食めぐり-13



平野 武宏

「寅さん歩」の愛読者から「学食めぐり」をテーマに取り上げて欲しいとの要望がありました。最近是一般の人も食べられる学食が増えていますので、新シリーズとして東京にある大学キャンパスの学食をめぐり・紹介します。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。食べたいメニューが複数あり、複数回、足を運ぶこともあります。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないよう配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。構内の写真撮影は建物外観のみで人物が写り込まないことが原則です。

2018 年は明治維新後 150 年です。今回は明治維新後の国情を憂いて、設立された両大学の学食めぐりです。メニューや値段は訪問時のものです。右上写真はパンダの食事風景です。食べ過ぎて、こんなに太らないように注意です。最寄り駅は代表例です。

#### 「二松學舎大學」 千代田区三番町 6-16

最寄駅 新宿線 九段下駅

大学公式サイトには『明治 10 年（1877 年）漢学者であり明治法曹界の重鎮であった三島中洲が創設した漢学塾を起源としています。明治維新後 10 年、国情はなお騒然とし、西洋文化の摂取に汲々としている最中、時節を憂いた中洲は東洋文化を学ぶことこそが、わが国本来の姿を知り得ると主張、東洋学の確立と新時代を担う国家有為の人材の育成を建学の精神としました。』

昭和 3 年（1928 年）二松學舎専門学校を設置、昭和 24 年（1949 年）大学に移行、文学部を設置。平成 3 年（1991 年）国際政治経済学部を新設。九段キャンパス（本部）は靖国神社の近くにあります。校名「二松」の由来の「二本の松」とは「学問をする場の象徴」で二本の松の下で書物を読んだ中国唐時代の故事によります。第 3 代舎長は澁澤栄一（実業家）、第 5 代舎長は吉田茂（元首相）が務め、卒業生には中江兆民（自由民権運動家）、夏目漱石（文学

者)、犬養毅（元首相）、平塚雷鳥（女性開放運動家）、嘉納治五郎（柔道家）がいます』と記載。寅次郎、付属高校野球部が東京都代表で甲子園に出るまで、この大学のことを詳しく知りませんでした。写真下左は靖国通りと内堀通りの九段坂上交差点にある案内板（4つの校舎（赤色）、青色は付属高校）、青色は付属高校）、右は内堀通りの1号館（本部）



写真上右は1号館脇・3号館前にある校名に因んだ二本の松です。学食は写真上左の正面入口の右側を降りたB1Fにあります。







メニューは丼物・定食・カレー・麺です。

日替わり定食(豚生姜焼丼) 450 円の食券を購入し、中に入り、カウンターで引き取ります。

東京の桜-2018-2 で紹介した 13F の展望レストランも学食です。千代田区さくら祭りでは特別メニューでしたが、通常時のメニューは一般用ランチ 980 円、学生用ランチは 400 円だそうです。なお、B1F 及び 13F の学食は 12 時～13 時は学生専用とのこと。

## 「國學院大學」 渋谷区東 4-10-28 最寄駅 JR 線 渋谷駅

大学公式サイトには「明治維新後の欧米諸国の思想・文化・体制の導入を急ぐあまり、日本古来の思想・文化が顧みられない反省から、単に欧米の模倣でなく、我が国の歴史・民族性に基づくもので無ければとの機運が興り、**明治 15 年(1882 年)國學院の母体となる皇典講究所が設立されました。初代総裁は有栖川宮熈仁親王**です。明治 37 年(1904 年)所内に設置の國學院は専門学校に昇格、大正 9 年(1906 年)國學院大學となります。大正 2 年(1923 年)渋谷氷川裏御料地(現在地)に移転。昭和 21 年(1946 年)皇典講究所は解散」と記載。文・経・法・神道文化学・人間開発学部があり、神社本庁の神職資格が取得できる神職課程があります。渋谷駅ヒカリエ前の春日通りを恵比寿方向に直進、東交番前の交差点で左折して進むと、左側に國學院博物館(写真下左)、右側に大学入口(写真下右)があります。写真下右の正面の建物が学食のある 3 号館です。見ごたえある國學院博物館は無料で入れます。





大学入口を入ると、右側に神殿  
（写真右）がありました。  
神殿は周りの近代的な校舎とは  
対照的な神聖な場所・静寂な場所  
でした。



3号館の2Fは「メモリアルレスト  
ラン」で朝食は8時～9時30分、  
通常営業は10時～18時と学生への  
気配り大です。メニューは洋風の定食・中華・カレーで500円以下、  
名前につられて、本格炒飯330円を注文。注文方法は1F・2F共、  
食券を自販機で購入し、商品名のカウンターで引き取ります。



3号館1Fは「和（NAGOMI）」です。（写真下左右）メニューは和風の  
定食・丼・麺・カレー  
で500円以下。ネギト  
口丼500円を注文。





道を挟んで反対側にある学術メディアセンター（写真上左）1F  
にはカフェラウンジ「若木が丘」（写真上右）があり、軽食（パ  
スタなど）やお茶が出来るカフェです。まったく、至れり尽くせ  
りの学食環境ですね。

次回は 東京の学食めぐり-14 です。

平野 寅次郎 拝